



中华人民共和国中央人民政府

The Central People's Government of the People's Republic of China

www.GOV.cn

科学生活： 飼い猫は鳥インフルエンザに感染し易いのか？

中央政府门户网站

www.gov.cn

2007-02-12

来源：科技日报

韓国での H5N6 ネコ感染情報からネットで拾い上げた少し古い情報です。

全国予防治療高病原性鳥インフルエンザ指揮部弁公室によると、高病原性鳥インフルエンザは一年を通じて発生するが、冬春にかけてが、流行のピークとなる。最新の報道では、鳥インフルエンザウィルスはネコからヒトに感染しやすく、最悪の場合には人類社会に鳥インフルエンザを広めることがあるとされていた。

平常家庭と比べて、ネコを飼っている家では、鳥インフルエンザにより感染しやすいの？ オランダの専門家が、鳥インフルエンザが見つかった地区でネコを調査した結果、鳥インフルエンザがネコ科動物の体内で変異を生じるスピードはこれまでの予想より速いことが判明した。『広州日報』は、専門家の話を援引し、これが意味するところは、鳥インフルエンザウィルスはネコからヒトに容易に感染し、人類社会に鳥インフルエンザを流行させるとしている。このため、もしどこかの地方で鳥インフルエンザが見つかった場合には、ペットでネコを飼う人は、特に留意することが必要である。研究プロジェクトの責任者であるアルバート・オスターハウス（宮本注：**Albert Osterhaus: SARS や H1N1、H5N1** などの際にミスター・インフルエンザと呼ばれていたが、製薬業界に利する行為により、結果的に複数の製薬会社から裏金として資金援助を受け、その金を隠匿・脱税していたとされ、後日欧州議会などから調査対象にされたエラスムス大学の教授）は、もし鳥に鳥インフルエンザが発生した場合、ネコを飼っている人は、ネコに鳥や鳥の糞便と接触させてはならないと指摘。彼は、主人はペットを室内に留め、万一ネコが発症した場合は速やかに鳥インフルエンザウィルスの検査をしなければならないと警鐘を鳴らしている。

また、ある科学者は、**2004**年に初めて鳥インフルエンザがネコ間で伝染することを発見したが、鳥からネコへの感染はないと実証している。現在、科学者たちが懸念しているのは、鳥インフルエンザウィルスがネコ間で伝播をする過程において変異が発生し、哺乳動物体内で生存適応することだ。更に、鳥インフルエンザウィルスの鳥類からヒトへ、そしてヒトからヒトへの感染リスクが大幅に高まることだ。

ネコは鳥インフルエンザに感染しやすいの？

報道では、インドネシアで鳥インフルエンザが発生した地区でネコが多数病死したことについて、同国科学者たちが調査をした。**2004**年に、バンコクでは、家庭で飼育していたネコすべてが **H5N1** ウィルス感染により全滅した。**2006**年には、ドイツでは野生の小鳥を捕食したネコ**3**匹が病死した。これらの事例はネコが鳥インフルエンザウィルスに感染しやすいという意味なのか？と書いている。

これについて、北京市牧畜獣医総合ステーションの祝俊傑総獣医は：『多くのネコが鳥インフルエンザにかかったということはありません。ただ、それはネコが鳥インフルエンザに感染しやすいということの意味するものではありません。鳥インフルエンザウィルスの主な侵入対象はニワトリやアヒル、ガチョウ等の鳥類です。疫学上の観点からいうと、ネコが鳥インフルエンザウィルス感染で発症或いは死亡したのは主にネコが鳥インフルエンザウィルスに感染した肉や内臓を食べたことによるもので、同時に、ネコが病気或は病死したネコの分泌物や汚染物に接触したことで発症した可能性があります。病気や病死した鳥類の体内には鳥インフルエンザウィルスが多く含まれており、ネコの消化管を通じて大量のウィルスに感染して発症するのです。鳥類の場合は、気道或いは消化管を通じて少量のウィルスが入るとそれだけで発症します』と指摘している。

祝俊傑総獣医は：「現時点では自然状態で鳥インフルエンザウィルスが気道感染でネコが発症したというエビデンスは存在していません。一般的には、ネコは病死した鳥類を食べないので、鳥インフルエンザが発生することはないのです。このように、鳥類と比して、感染経路や感染のウィルス含有量と鳥類の発症或は死亡数量から言うと、ネコは鳥インフルエンザの動物から鳥インフルエンザを受けやすいものではないといえます」と強調する。

ネコはヒトに鳥インフルエンザを移すのか？

科学者たちが懸念するのは、鳥インフルエンザウイルスがネコ間で伝播する過程において変異を起こし、哺乳動物の体内での生存により適した形に変異することで、これによって鳥インフルエンザウイルスが鳥類からヒトに感染したり、ヒトヒト間感染のリスクが大幅に高まったり北京市畜牧することだ。これに対して、北京市畜牧獣医総合ステーションの趙景義高級獣医は、「この種の話には現時点で科学的な根拠はありません。リスクがある、潜在的なリスクがあるといっても、現実のリスクはないのです。これまでの鳥類養殖業の現状と鳥インフルエンザの予防管理措置により、鳥インフルエンザウイルスのネコ体内での変異は、鳥類体内での変異速度に比べるととても遅いのです。現時点で、疫学調査や分子生物学大尾血清学の研究により、ある地区の一定の時間内に、発症或は死亡した鳥類体内から分離された鳥インフルエンザウイルスの遺伝子と抗原性と比べて、鳥インフルエンザウイルスに感染して死亡した人やトラ、表などの動物体内から分離された鳥インフルエンザウイルスの遺伝子と抗原性には明確な変化は発生していないとされており、これは、鳥類から感染したネコの鳥インフルエンザウイルスとネコの体内で遷移した鳥インフルエンザウイルスには変異がないことを示しています。現時点では、ネコが鳥インフルエンザに感染した例はありますが、自然状態で鳥インフルエンザウイルスが既に気道を通じてネコ間で伝播した、或はネコが鳥インフルエンザをヒトやその他の動物に感染させたという科学的データはありません」と語る。

「ネコに出所不明の未加熱の鳥肉を与えない、あるいは、病気の鳥や病死した鳥を与えないようにすれば、一般的には鳥インフルエンザに感染することはなく発症することはないのです。もし、どこかの地区で鳥インフルエンザが発生したらペットネコを飼う飼い主はネコと発症或は病死した家禽との濃厚接触をさせぬようにせねばならず、ネコを室内において隔離した状態にしておけばそれでよく、ネコの飼い主はパニックを起こさずともよいし、特別な予防措置を採る必要はないのです」。趙景義高級獣医は言う。「家ネコを家禽やその分泌物から離し、原因不明の鳥の死骸に接触させないこと；加熱していないものや生の鳥肉、内臓をたべさせないようにし、もし、餌をやる時には、鶏肉を煮炊きすること。同時に通風換気を良くし、ネコと人の居住環境の空気の通りを保てば、鳥インフルエンザがネコなどのペットに感染することを予防できるのです」と。（記者 蔣秀娟、実習生 宋大維）

関連リンク

FAO はネコによる鳥インフルエンザ伝播に注目

新華社ローマ 2月8日電（記者 丁瑩） 国連食糧農業機関 **FAO** は 8 日、ローマにある **FAO** 本部で、今のところ **H5N1** 型高病原性鳥インフルエンザはネコを通じてヒトに感染するという確実なエビデンスはないものの関係者がこの問題を中止する必要があると発表した。

FAO は、その発表中で、「最近、インドネシアの鳥インフルエンザが発生した地区で何匹かのネコの体内から **H5N1** 型の鳥インフルエンザウイルスが見つかった。専門家は、これらのネコが『感染した家禽或いは野鳥を食べて感染した可能性がある』と推測していると報道された」としている。

FAO では、ネコが大規模に鳥インフルエンザに感染したとすれば、鳥インフルエンザウイルスの変異した可能性があり、ヒトヒト間感染をするウイルスに変異した可能性もあり、ヒトが鳥インフルエンザに感染するリスクが高まるであろうと認識している。

http://www.gov.cn/fwxx/kp/2007-02/12/content_524297.htm

..... 以下は中国語原文

科学生活：养猫更容易感染禽流感吗？

中央政府门户网站

www.gov.cn

2007-02-12

来源：科技日报

据全国防治高致病性禽流感指挥部办公室介绍，高致病性禽流感在一年四季均可发生，但以冬春季节多发。有最新报道，禽流感病毒更容易从猫传染到人身上，甚至在人类社会引发禽流感疫情。

和平常家庭相比，养猫的家庭更易感染禽流感？荷兰专家对曾经出现禽流感疫情地区的猫进行研究，结果发现禽流感病毒在猫科动物身上产生变异的速度要比此前预想的快。《广州日报》援引该专家的话表示，这意味着禽流感病毒更容易从猫传染到人身上，甚至在人类社会引发禽流感疫情。为此，如果一个地方出现禽流感疫情，那么宠物猫的主人就应该特别留神。研究项目负责人艾伯特·奥斯特赫斯指出，如果禽鸟出现禽流感疫情，宠物猫主人应该把猫和禽鸟以及它们的粪便隔绝开来。他建议主人把宠物留在室内，万一它们生病了，就应该立刻进行禽流感病毒测试。

此外，有科学家在 2004 年首次证实禽流感可以在猫之间互相传染，而未必是由禽鸟传染给猫。目前，科学家担

心禽流感病毒在猫之间传播的过程中会发生变异，从而变得更加适合在哺乳动物体内生存。此外，这也大大提高了禽流感病毒从鸟类传染给人、乃至于人传人的风险。

那么，猫会更容易传染禽流感病毒吗？人们的生活是否会因此受到影响？我们如何在经验教训的背后更好地维护我们的健康和生命？

猫易感染禽流感？

有报道指出，鉴于在印度尼西亚出现禽流感疫情的地区出现大批猫死亡的情况，印尼科学家对此展开深入调查。在 2004 年，泰国曼谷一个家庭所养的猫全部死于 H5N1 病毒。2006 年，德国有 3 只猫在捕食野生小鸟之后死亡。这些案例是否意味着猫更容易感染禽流感病毒？

对此，北京市畜牧兽医总站总兽医师祝俊杰表示：虽然有许多猫患禽流感的病例，但这并不意味着猫更容易感染禽流感病毒。禽流感病毒主要侵害对象是鸡、鸭、鹅等禽类动物。从流行病学角度来讲，猫因禽流感病毒感染发病或者死亡的原因主要是猫吃了禽流感病毒感染的肉或者内脏组织，同时也可能有部分猫通过接触病猫或者死猫的分泌物及其污染物而发病。由于病、死禽类体内禽流感病毒的含毒量很高，相当于给猫经消化道途径感染大剂量病毒一样，猫由于摄入大剂量的病毒而发病。而禽类通过呼吸道或者消化道摄入少量的病毒就可以发病。

祝俊杰强调说：“目前尚未有资料证实自然状态下禽流感病毒会通过呼吸道感染猫。一般情况下，猫不吃病死的禽类，就不会发生禽流感。因此，与禽类相比，从感染途径、感染的病毒含量和禽类发病或者死亡的数量来讲，猫不是易感染禽流感病毒的动物。”

猫会把禽流感传给人？

曾有科学家担心禽流感病毒在猫之间传播的过程中会发生变异，从而变得更加适合在哺乳动物体内生存，这也大大提高了禽流感病毒从鸟类传染给人、乃至于人传人的风险。对此，北京市畜牧兽医总站高级兽医师赵景义表示，这种说法目前还没有科学依据。如果说有风险，也是潜在的风险，没有现实的风险。根据目前养禽业现状和防控禽流感措施，禽流感病毒在猫体内的变异，远远比不上在禽类体内的变异速度。目前通过流行病学调查、分子生物学和血清学的研究证实：在一个地区的一定时间内，与从发病或者死亡禽类体内分离到的禽流感病毒基因和抗原性相比，从禽流感病毒感染死亡的人、虎、豹等动物体内分离到的禽流感病毒的基因和抗原性没有发生明显的改变，这表明感染猫的禽流感病毒来自禽类和禽流感病毒在猫体内传代后并没有发生变异。目前仅有猫感染禽流感的病例，没有科学数据证实自然状态下禽流感病毒已经获得通过呼吸道在猫与猫之间传播，或者猫将禽流感病毒传给人类或者其它动物的能力。

“如果不给猫吃来路不明的未经煮过的禽肉或者猫不采食病鸟、死鸟，一般就不会因为禽流感病毒感染而发病。如果某一个地区发生禽流感疫情，宠物猫的主人只要做到避免猫与发病或者死亡的家禽密切接触，让猫呆在室内或者相对隔离的环境即可，宠物猫的主人没有必要产生恐慌的心理或者采取特别的预防措施。”赵景义指出，“让家猫远离家禽及其分泌物，避免接触不明原因死亡的禽鸟；尽量不喂未熟化、生的禽肉及内脏，如果要喂，要尽量将禽肉煮熟和煮透。同时，经常通风换气，保持猫和人居住环境的空气流通，便可预防禽流感对猫等宠物的感染。”（记者 蒋秀娟 实习生 宋大维）

相关链接

粮农组织提醒关注猫传播禽流感

据新华社罗马 2 月 8 日电（记者丁莹）联合国粮农组织 8 日在罗马总部发布公告说，尽管目前尚无确切证据显示 H5N1 型高致病性禽流感病毒会通过猫传染给人类，但有关方面必须对此问题密切关注。

粮农组织在公报中指出，最近有报道称，印度尼西亚禽流感疫区发现有些猫体内也带有 H5N1 型禽流感病毒。专家推测，这些猫“很可能是食用了染病家禽或野鸟后被传染的”。

粮农组织认为，如果猫大规模感染禽流感，就会增加禽流感病毒变异的可能性，并且可能演变为一种在人与人之间传播的病毒，这会加大人感染禽流感的危险性。